

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 29 年度 第 8 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 30 年 2 月 15 日 午後 6:35～午後 8:20
- 2.開催場所 東京大学工学部本郷キャンパス 14 号館 3 階 321 セミナー室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 5 名（書面表決書 4 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、池上孝則、小林均 敬称略）
書面表決書（前河洋一、森川貞夫、鈴木良雄、黒田伸 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（1 月 18 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として池上孝則氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より実施状況について報告があった。
- 2018 北海道マラソン教室
主催者であるランナーズサポート北海道と相談の上、実施要綱案を作成し、最終調整中。
山西理事長が参加できない 6 月 24 日(日)には宇佐美副理事長に講義および実技指導をお願いすることにした
3 月 4 日(日)の北海道マラソン募集開始に合わせて、イーモシコムとスポーツエントリーで募集を開始できるように準備中。
- J S I E マラソン完走教室
参加者が激減し、交通費も賄えない状況なので、来年度は、参加者の集約を図るために開催頻度を毎週開催から隔週開催することにした。その代わり、月に 1 回は長距離練習会を新規に開催することにした。コアメンバーの意見を反映させて確定する。
- 熟年ランニングスクール
通期メンバー 11 名に加え OB の単発参加もあり、盛況なので、来年度も引き続き継続する。
3 月の名古屋ウイメンズには 8 人が参加予定である。
- 浦安市富岡公民館主催の美走塾および千葉県民の日「子供ランニング広場」については、来年度も依頼通り開催することにした。
- 第 4 号議案 2018 メルボルンマラソンについて
ようやく、契約書の先方案が届いたが、内容が旅行会社向けのものであり、コミッションを参加費の 50% から 20% に減額することに加え、従来、日本事務局に提供されていた各種

サービスが全くなくなっている。この内容だと、赤字がさらに10万～15万円増えてしまうので、折衝すべく準備中である。観光局のサポートを期待したい。

第5号議案

ジャンブローネ氏のアスリート育成国際交流シンポジウムについて

保原氏より、ジャンブローネ氏一行の来日日程および経費等に説明があり、シンポジウム等の進め方について審議を行った。

【来日メンバー】

ジャンブローネ氏のほか、助手として2名の女性が来日する。

【経費負担】

基本的にはジャンブローネ氏の滞在経費（宿泊費、交通費、食事代）はJ S I Eが負担、助手の滞在費については自分たちで負担することになっていたが、諸事情により東京のホテル代については、助手の分も一部J S I Eが負担することになった。

その結果、20万円程度の負担が見込まれる。

3月5日(月)のシンポジウムおよび3月7日(水)の日体大交流会の通訳代は杉田さんに負担していただくことになった。

【びわ湖毎日マラソン視察】

3月3日(土)の大会レセプション参加および3月4日(日)の監督室でのテレビ観戦等ができるよう、山西理事長を通して依頼中。

現地では龍谷大学の河合さんにお世話頂けるように協力依頼している。

【シンポジウム】

- ・集客については、それぞれのネットワークで勧誘およびフォローを行い、参加が確定したら保原氏に連絡し、それに基づいて参加者リストを作成する。
- ・受付は小林氏が担当し、領収書は保原氏が準備する。
- ・会場案内看板等は小林氏、池上氏で作成する。
- ・参加者への配付資料は保原氏が準備する。
講師紹介、講演抄録、トレーニングキャンプ紹介など
- ・司会、コーディネーターは経緯を良く知っている保原氏がやるのが良いのではないかと
の提案があり、資料作成を進めながら検討することになった。

【日体大交流会】

ジャンブローネ氏からは3月3日(土)のシンポジウムと同じ内容でやりたいと言っているが、日体大の佐藤監督はシンポジウムにも参加予定なので、フィリピンのオリンピック選手であるジョイの東京オリンピック向けトレーニング計画を題材にして、できないかどうかを打診してみる。

開催日まであまり日にちがないので、連絡を密にして準備に取り組むことになった。

第6号議案

その他

■スポーツ栄養ガイドラインセミナーの収益金について

鈴木氏より収益金のうち約7万8千円がJ S I Eに入金できる旨連絡があった。

交通費精算、経費精算が必要な理事については、申請に応じて精算をすることになった。

■年会費納入依頼について

再度、事務局より依頼の手紙を送付するが、併せて、山西理事長からも連絡していただくことになった。

■次回理事会について

次回理事会の主要議題は平成 29 年度の事業取り纏めと平成 30 年度の計画についてなので保原事務局長の資料作成進捗により最終決定するが、当面、3 月 29 日(木)を目標にする事になった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後 8 時 20 分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 30 年 2 月 15 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議 長 山西 哲郎 

議事録署名人 池上 孝則 

議事録署名人 保原 幸夫 